



ブラウザ「Internet Explorer」の脆弱性対策について（CVE-2019-1367）

Microsoft® 製品に関する脆弱性の修正プログラムが公表されています。脆弱性を解消するために、修正プログラムを適用してください。

1 脆弱性の影響を受けるバージョン

- Internet Explorer 11
- Internet Explorer 10
- Internet Explorer 9

2 想定される脅威

この脆弱性を悪用された場合、アプリケーションが異常終了したり、攻撃者によってパソコンを制御されたりして、様々な被害が発生する可能性があります。

3 対応策

日本マイクロソフト社から提供されるセキュリティパッチを適用し、ソフトウェアを最新の状態にしてください。

対応策が完了するまでは、他のブラウザソフトを使用したり、Internet Explorer の使用を最小限に留めたりするなどの対応をしてください。